

(第2回)契約変更の内容

契約変更年月日	令和8年3月5日
契約業者名	洋伸建設株式会社
契約業者の住所	広島県広島市中区上八丁堀4番1号
工事の名称	広島港海岸中央西地区(吉島)護岸(改良)築造工事
工事場所	原契約のとおり
工事区分	港湾土木工事
工事概要	別添工事数量総括表のとおり
工期(自)	原契約のとおり
工期(至)	原契約のとおり
変更前の契約金額	248,589,322円(税込)
変更金額	35,200,000円(税込)
変更後の契約金額	283,789,322円(税込)
変更理由	別添変更理由書のとおり

工 事 数 量 総 括 表

本工事数量総括表は、設計図書として入札・契約時の競争性・透明性を詳細に知らせるための資料であり、完成検査時の確認及び設計変更の対象数量ではない。

工事数量総括表

工 事 名	広島県海岸中央西地区（吉島）護岸（改良）築造工事（変更2回）				事業区分	海岸整備事業
					工事区分	護岸（改良）
工事区分・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量 （前回）	数量 （今回）	数量 増△減	摘 要
護岸（改良）						
【吉島工区】						
構造物撤去工						
取壊し工						
コンクリート切断(1)	t=50cm	m	69	69	0	
コンクリート切断(2)	t=70cm	}	原契約のとおり			
コンクリート切断(3)	t=73cm					
コンクリート取壊し	無筋構造物		m3	337	432	95
コンクリート殻処分	無筋コンクリート	m3	337	432	95	陸上運搬
撤去工						
舗装版切断	コンクリート舗装 t=20cm	m	5	0	▲5	
舗装版破砕	コンクリート舗装 t=20cm	m2	411	442	31	
コンクリート殻処分	無筋コンクリート	m3	82	89	7	陸上運搬
転落防止柵撤去	Co建込式, H=1.1m, 支柱間隔3m	}	原契約のとおり			
現場発生品運搬						
排水路ふた撤去	グレーチング、B300用		枚	8	121	113
仮設立入防護柵撤去		箇所	0	1	1	
本土工						
作業土工						
床掘り		m3	314	307	▲7	
土砂等運搬(1)	現場～仮置ヤード	m3	77	109	32	
土砂等運搬(2)	現場～土砂処分場	m3	237	197	▲40	
残土等処分		m3	237	197	▲40	
土砂積込		m3	86	119	33	
土砂等運搬	仮置ヤード～現場	m3	86	119	33	
埋戻し		m3	78	109	31	流用土・中詰砂
整地		m3	86	119	33	
鋼矢板工						
鋼矢板	SP-10H型 (SYW295)	枚	101	100	▲1	L=3.5m 72枚, L=4.0m 28枚
鋼矢板(2)	SP-10H型 (SYW295)	枚	0	1	1	打下げ
現場鋼材切断工						
鋼矢板切断	SP-10H型 t=10.8mm	m	128	128	0	
現場発生品運搬	出島岸壁～仮置ヤード	t	4	4	0	積込・荷卸し
笠コンクリート工						
基面整正		m2	65	61	▲4	
基礎砕石	RC-40、t=20cm	m2	65	61	▲4	
鉄筋	SD345 D13	}	原契約のとおり			
型枠(1)	鋼製					
型枠(2)	木製					
目地材	瀝青繊維質 t=10mm	}	原契約のとおり			
コンクリート	24N-12-25					
間詰コンクリート	18N-8-40		m3	2	4	2
陸間部胸壁工						
重力式胸壁工(1)		}	原契約のとおり			
重力式胸壁工(2)						
基面整正	RC-40、t=20cm		m2	57	60	3
基礎砕石	RC-40、t=20cm	m2	57	60	3	
型枠(1)	鋼製	m2	91	97	6	
型枠(2)	木製	}	原契約のとおり			
目地材	瀝青繊維質 t=10mm					
コンクリート	18N-8-40		m3	44	46	2
重力式嵩上工						
支保						
足場		m2	132	141	9	
基礎砕石(1)	RC-40、t=20cm	}	原契約のとおり			
基礎砕石(2)	RC-40、t=30cm					
チップング			m2	5	6	1
型枠(1)	鋼製	m2	360	351	▲9	
型枠(2)	木製	m2	242	260	18	
目地材	瀝青繊維質 t=10mm	m2	133	96	▲37	
止水板	CF 200×5	m	92	45	▲47	
コンクリート	18N-8-40	m3	5	6	1	
差筋	SD345 D13	kg	617	673	56	
接着系アンカー	D13用 カプセルタイプ	本	0	5	5	
削孔	φ16×L=100	本	0	7	7	
階段工						
基面整正		m2	130	130	0	
基礎砕石	RC-40、t=20cm	m2	130	130	0	
型枠(1)	鋼製	m2	133	133	0	
型枠(2)	木製	}	原契約のとおり			
目地材	瀝青繊維質 t=10mm					
水抜孔	VP50		m2	42	42	0
コンクリート	18N-8-40	m3	98	98	0	1.4本(4.0m/本)
裏込工						
裏込工						
裏込材	1～70kg/個	m3	190	190	0	
裏込均し	±20cm	m2	137	137	0	
吸出し防止シート	不織布	m2	266	257	▲9	
排水構造物工						
管渠工						

排水管撤去・復旧	VU150	m	3	3	0	
側溝工						
鉄筋コンクリートU形側溝	1種、300B、L=0.6m	m	0	110	110	
側溝蓋	グレーチング(流用)、B300用	枚	0	110	110	
集水樹工						
集水樹(1)	G1-B300-L600-H400	箇所	0	1	1	
集水樹(2)	G1-B300-L600-H550	箇所	0	1	1	
集水樹(3)	G1-B300-L600-H600	箇所	0	1	1	
集水樹(4)	G1-B300-L600-H650	箇所	0	2	2	
舗装工						
コンクリート舗装工						
路盤	RC-40、t=20cm	m2	515	521	6	
コンクリート舗装	18N-8-40 t=20cm	m2	545	573	28	
目地(1)	施工目地、横膨張目地	m	426	433	7	
目地(2)	カッター工法					原契約のとおり
雑工						
陸開工						原契約のとおり
防護柵工						
削孔	φ100 L=200mm					原契約のとおり
転落防止柵(1)	H=0.80m、縦格子(間隔100mm未満)	m	68	68	0	
転落防止柵(2)	H=1.10m、4段ビーム	m	42	45	3	
仮設転落防止柵	H=1.10m L=8.00m	箇所	0	1	1	A型単管バリケード設置含む
立入防護柵	H=1.20m~2.80m	箇所	0	1	1	門扉含む
工事用進入路工						
キャスターゲート設置・撤去	H=1.20m 片開き6.00m	基	0	1	1	支柱(単管)、固定金具含む
仮設通路工						
床掘り		m3	0	27	27	
土砂等運搬(3)	現場~仮置ヤード	m3	0	27	27	
整地		m3	0	30	30	
シート敷設	合成樹脂製	m2	0	267	267	
路盤	RC-40 t=10cm(平均)	m2	0	267	267	
鋼製山留材設置・撤去	H=250	t	0	9	9	
メッシュフェンス(1)設置・撤去	H=1.80m L=1.80m type:A	枚	0	60	60	固定金具一式等含む
メッシュフェンス(2)設置・撤去	H=1.80m L=1.80m type:B、E	枚	0	36	36	固定金具一式等含む
メッシュフェンス(3)設置・撤去	H=1.80m L=1.80m type:D-1	枚	0	16	16	固定金具一式等含む
メッシュフェンス(4)設置・撤去	H=1.80m L=1.80m type:D-2	枚	0	30	30	固定金具一式等含む
大型バリフェンス設置・撤去	H=0.90m W=2.00m D=0.60m	台	0	176	176	
保安施設設置・撤去	ゴムマット、工事灯	式	0	1	1	
仮設工						
安全対策						
交通誘導警備員		式	1	1	1	
場内整備工						
敷鉄板	22×1,524×3,048	m2	0	423	423	設置・撤去 91枚
【全工区】						
共通仮設						
共通仮設費						
運搬費						
仮設材等運搬		式	0	1	1	
安全費						
標識	灯浮標					原契約のとおり
安全対策	安全監視船	式	1	1	1	
技術管理費						
技術管理		式	0	1	1	
現場環境改善費						
現場環境改善費		式	0	1	1	快適トイレ

変更理由書

1. 工 事 名 広島港海岸中央西地区（吉島）護岸（改良）築造工事

2. 工 期 令和7年5月15日 ～ 令和8年3月23日

3. 請負代金額 248,589,322円（変更1回含む）

4. 変更理由

本工事は、広島港海岸中央西地区（吉島）護岸（改良）の構造物撤去工、本体工、裏込工、排水構造物工、舗装工、雑工、仮設工を施工するものであるが、今般、以下の理由により設計図書を変更する必要があるが生じた。

- 1) 共通仮設：間接工事費等諸経費動向調査の追加
本工事は間接工事費等諸経費動向調査の対象となったため、技術管理費を追加する。
- 2) 共通仮設：「施工実態調査」の追加
本工事は「施工実態調査」の対象となったため、技術管理費を追加する。
- 3) 共通仮設：ICT活用施工管理モデル工事に要する費用の計上
ICT活用活用施工管理モデル工事の実施内容が決定したため、必要な費用を計上する。
- 4) 工事用進入路、仮設通路、仮設工（場内整備）の追加
関係機関と調整により、工事用進入路及び施設利用者への安全対策等が必要となったため、工事用進入路、仮設通路、仮設工（場内整備）を追加する。
- 5) 防護柵工：転落防止柵の規格変更
幼児・児童の転落事故防止のため、転落防止柵の規格を変更する。
- 6) 防護柵工：仮設転落防止等の追加
利用者の安全確保のため、仮設転落防止柵等を設置する。
- 7) 構造物撤去：排水路の取り壊し、排水路ふた撤去
施工の支障となるため、構造物撤去を変更する。
- 8) 鋼矢板工：矢板枚数及び圧入延長の変更
既設鋼矢板の現況位置と設計図書に相違が確認されたため、矢板枚数と圧入延長を変更する。
- 9) 構造物撤去工：撤去数量の変更
現地確認の結果、撤去箇所の断面形状に設計図書との相違、既設上部に剥離・ひび割れが確認されたため、撤去数量を変更する。これに伴い、本体工、裏込め工、交通誘導警備員、安全監視船を変更する。
- 10) 本体工：重力式嵩上げ工施工数量の変更
現地確認の結果、設計図書との相違が確認されたため、施工数量を変更する。

- 1 1) 舗装工等：施工数量の変更
既設舗装高さについて、設計図書と相違が確認されたため、構造物撤去、舗装工、重力式胸壁工の数量を変更する。これに伴い、交通誘導警備員を変更する。
- 1 2) 排水構造物工：側溝工、集水枘工の変更
本工事で撤去した排水構造物の復旧を追加変更する。これに伴い、交通誘導員を変更する。
- 1 3) 舗装工等の変更
設計図書の誤謬が判明したため、訂正する。
- 1 4) 雑工：立入防護柵の設置
関係者との調整により、立入防護柵を設置（復旧）する必要が生じたため、追加する。
また、これにより仮設の立入防護柵を撤去する。
- 1 5) 共通仮設費（現場環境改善費）：快適トイレに係る 費用の計上
快適トイレの設置を確認したため、その費用を計上する。